

支援事例① 1/2

課題明確化

事業化構想策定  
支援

事業者選定支援

事業化支援

連携事例

森林の命名権（ネーミングライツ）の販売による維持管理資金の獲得

連携団体

自治体：熊本県球磨村 産業振興課  
民間団体：カーボンフリーコンサルティング株式会社

支援自治体  
の人口

3,043人（2021年3月1日時点）

地域課題

- ▶ 林業界は国内需要減や海外からの低価な木材の輸入等により、慢性的な薄利産業となっている
- ▶ その結果、職員の給料が低く抑えられ、若年層の新規林業従事者の流入につながらず、将来的な産業の持続に危機感を持っている

支援経緯

- ▶ 当社EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社（以下、EYSC）が受託している国際協力機構(JICA)事業における人吉・球磨地域の課題解決支援の一環として、マッチング・事業化を支援

支援期間

2022年9月～2022年12月



連携事例

森林の命名権（ネーミングライツ）の販売による維持管理資金の獲得

連携団体

自治体：熊本県球磨村 産業振興課  
民間団体：カーボンフリーコンサルティング株式会社

支援自治体  
の人口

3,043人（2021年3月1日時点）

マッチング  
ソリューション

- ▶ CO2オフセットを図りたい企業がスポンサー企業となり、植林事業へ資金提供する見返りに、企業出資を証明するネーミングライツ獲得とその証明書を受領

支援内容

- ▶ 農林振興課への課題ヒアリング
- ▶ 民間事業者への提案ヒアリング・対象自治体選定
- ▶ マッチング面談のフォロー

支援における  
困難

- ▶ スキームがシンプルだった為、難航した点は無し

支援を通じて  
自治体へ伝  
えたいこと

- ▶ 本事例は、中山間地域を抱える林業を営む地区においては共通課題と捉えています
- ▶ 企画課の皆さまから原課の方々（例.農林振興課）に対して、同様のことができないかぜひ議論・検討してみてください

支援成果

- ▶ 林業啓発に新たな民間事業者を紹介
- ▶ 森林価値を経済価値へ転換（自治体に50万円／年の資金が入るようになった）
- ▶ 行政人材のビジネススキーム知見獲得

支援の成果  
のポイント・  
決め手

- ▶ 当該民間事業者のビジネスモデルがシンプルで分かりやすく、ステークホルダーとの合意形成が円滑に進められた
- ▶ J-Creditよりも手続きが簡易



<この事例を支援した伴走支援事業者>



## 依頼・相談はこちらから！

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社  
ガバメント・パブリックセクター | EY Japan